

長寿命ドライブ機構(Ultra Life)

～長寿命 1 億回転、高速駆動対応のドライブ機構～

最適な真空コンデンサの選択と最新のドライブ機構の組み合わせは、インピーダンス整合器の信頼性を向上させ、長寿命をもたらします。

真空コンデンサの寿命はドライブ機構とベローズのデザインによって予測されます。Comet のベローズは RF 領域において安定性、高い品質が証明されており、長寿命ドライブ機構と組み合わせることで、通常品と比べて 3 倍以上の長寿命を実現いたします。

利点

- ・1200 RPM の高速回転に対応可能
- ・最大 1 億回転の長寿命
- ・RoHS 対応
- ・ほぼすべての真空コンデンサに利用可能
- ・カスタマイズにも対応可能

・インピーダンス整合システムのブレークダウンを防ぐ

ドライブ機構の摩擦は粒子の生成、トルク増加の要因、ドライブ機構の固着を導く可能性があり、最終的にはインピーダンス整合器が故障します。

Comet の長寿命ドライブ機構はコンデンサとインピーダンス整合器の寿命を通常品の 3 倍以上に伸ばすことが可能です。当該機構によりトラブルのない操業と最大 1 億回転の期待寿命を確保します。

・Comet 製ハイパフォーマンス真空コンデンサ

Comet は幅広い静電容量、電圧、電流の組み合わせを市場に提供しています。Comet のハイパフォーマンスの真空コンデンサは半導体プロセスの挑戦的なニーズに合わせ、最良の材料、製造プロセス、品質基準をもとに製造されています。長寿命ドライブ機構のオプションは、半導体アプリケーションに使用されてきたほぼすべての真空コンデンサに利用可能です。

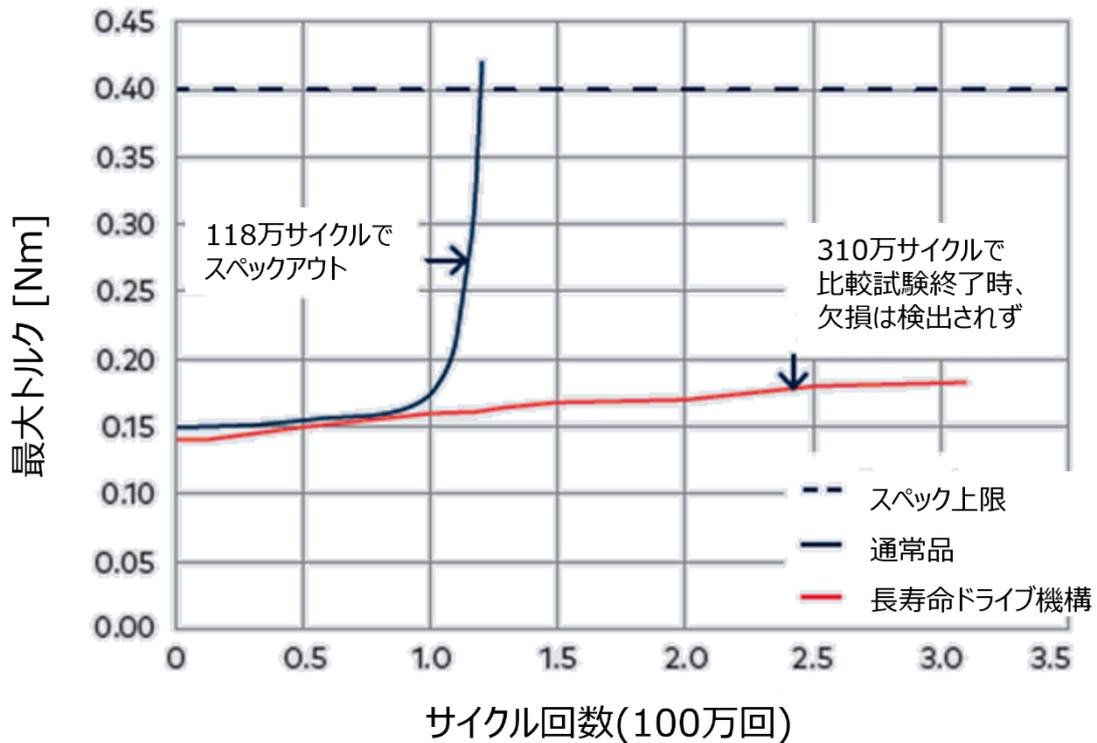
- ・Basic-Con ・Power-Con ・Hiper-Con
- ・Uni-Select ・Hexa-Con ・Supra-Con
- ・Uni-Con ・Maxi-Con

* シリーズ毎のドライブ機構の耐久試験結果はリクエスト対応となります。詳細につきましては問い合わせをお願いします。

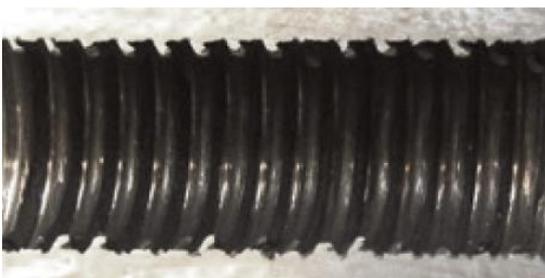




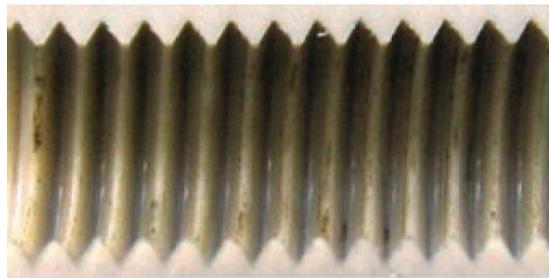
ドライブ機構の寿命の比較(Hexa-Con シリーズ)



テスト後の駆動部分の比較



通常品
(121万サイクル/1452万回転後)



長寿命ドライブ機構
(310万サイクル/3720万回転後)



通常品リードスクルー
動作するものの、カスや削れが視認できる



長寿命ドライブ機構リードスクルー
完璧な視認状態であり、ネジゲージ試験も合格